

対象国における開発ニーズ(課題)

- ・ 廃棄物の不適切な処理。
- ・ 資源の有効活用と管理の不足。
- ・ 廃棄物の増加による最終処分場の処理能力の圧迫。

提案製品・技術

- ・ プラスチックの原料化(再生処理)：廃プラスチックを破砕し、硬質プラスチック、塩化ビニルなどのプラスチック原料を製造する。
- ・ 固形燃料化事業：廃プラスチックを選別・破砕後に木質チップなどと混ぜて固形燃料を製造する。

本事業の内容

- ・ 契約期間：2024年9月～2025年12月
- ・ 対象国・地域：ペルー国リマ郡、リマ県
- ・ カウンターパート機関：ペルー環境省、リマ市環境局
- ・ 案件概要：廃プラスチックの適正処理事業計画、提案事業者のビジネス展開計画、ODA事業計画などの策定に関する調査を実施。



開発ニーズ(課題)へのアプローチ方法(ビジネスモデル)

- ・ 本事業では、廃プラスチック等廃棄物の受け入れからリサイクルまでの一貫したオペレーション行う。
- ・ 本事業により製造されるプラスチック原料はプラスチック加工会社へ販売し、固形燃料は、セメント会社、製紙会社をはじめとするボイラー稼働の製造業者に販売する。
- ・ 現地パートナー企業と合弁企業を設立するなどにより、事業を展開する。

対象国に対し見込まれる成果(開発効果)

- ・ リサイクル率の向上
- ・ クリーンエネルギー社会の促進
- ・ 廃棄物減容化による埋立地稼働寿命の改善